

長崎 もり通信

— NAGASAKI FOREST NEWS —

特集▼ながさきの木を長崎で感じよう

- 知っていますか？チェーンソーカービング
- 森林資源を有効活用！ 竹・樹木粉碎機（チップパー）
- センターからのお知らせ

036号

H27.8月

ながさきの木を 長崎で感じよう



「ふるさとの森林づくり事業」を活用し、ラウンジに長崎県産材の家具や小物を使った“セトレグラバースハウス長崎”に取材に行ってきました。

セトレグラバースハウス長崎では、「長崎の扉をあけよう～ここからはじまる、ホンモノの長崎」というコンセプトのもと、長崎人すら知らないディープな長崎を発信していくホテルとして平成27年3月にオープンしました。

「お客様の触れるものは長崎を語れるものを使いたい」という思いがあり、お客様をお迎えするラウンジには長崎県産のセンダンを使い長崎で製作された椅子やテーブル、五島産椿の小物など、木目の美しさや手に触れた時の感覚は、長崎の木の温かみを感じることができます。以前から利用されているお客様もホテルの変化に驚き、ラウンジでゆっくりとした時間を過ごされるそうです。

また、地域とホテルのつながりを大切にするため、ちょっとひと休むすることやグループでの会合などにもラウンジを利用することができます。約260冊もの書籍や画集、展示物もあり、カフェもご利用くださいとのことです。

是非、長崎の情緒漂う南山手、セトレグラバースハウス長崎でながさきの木を身近に感じ、木の良さ、温かさに触れてみてください。ホテルのスタッフの方々も温かく笑顔で迎えてくれますよ。



セトレグラバースハウス長崎

住 所：長崎市南山手町2-28 電 話：095-827-7777
利用時間：9：00～21：00（※要問合せ・予約）

セトレ 長崎で検索↓

セトレ 長崎



ふるさとの森林づくり事業とは？

森林の価値や森林づくりの重要性について理解と関心を高め、森林を社会全体で支えていくための森林づくりや県産材の利用等を促進することが必要です。ながさき森林環境税に即した地域の独自性と創意工夫による多様な取組みを支援し、地域の森林づくりや県産材の利用等を促進する事業です。

知っていますか？

チェーンソーカービング



みなさんは、チェーンソーカービング、あるいはチェーンソーアートという言葉を知っていますか？チェーンソーカービングは、「チェーンソーを駆使した彫刻」の事を言います。本来ならば、チェーンソーは“木”を伐る道具で、森林整備には欠かせません。あらゆる道具の中で一番危険ともいえる一方で、誰でも使うことができます。

チェーンソーカービングで材料となるのは主に「木（丸太）」です。数種類のチェーンソーを使い分け、作品を生み出しています。

従来の彫刻よりもはやいことから、作品だけではなく、チェーンソーの音や、木の香り、アーティストの姿など製作過程も楽しむことができます。

★Pick up★

今回ご紹介するのは、諫早市森山町に在住のチェーンソーアーティスト“嶋田 克海（しまだ・かつみ）さん”です。

嶋田克海さん（65）

出身：長崎出身

趣味：シーカヤック・ウインドサーフィンなど



嶋田さんは、細麦さくらや（ささめむぎさくらや）の店主で、チェーンソーアート歴5年。薪ストーブ用の薪をきるためにチェーンソーを購入し、使用しているうちに意外と思うように使えるので薪をきるだけでは物足らず、チェーンソーアートを始めました。

森林は、この地球に生きる全ての生き物にとって、かけがえのない財産です。森の恵みに感謝し、森林の持つ豊かな可能性の大切さを伝えるため、木の温もりや楽しさをアートという形で伝えています。

丸太や木からいろんな彫刻作品を作り上げていく木工アートのダイナミックなパフォーマンスから生まれる作品は、木の特性を活かした繊細なものばかり。ワイルドなチェーンソーアートの迫力を楽しみながら作品づくりができることに魅了されたそうです。

この5年でトンボやタカ、ウサギなどの昆虫や動物など様々な作品を製作してきました。間引きをした後の森林を見ると、材が集積されている森が多々あり、その材を林内に置いておくのではなく、活かしたいと話す嶋田さんは、本当に素敵な笑顔でチェーンソーアートの楽しさを教えてくださいました。

嶋田さんは、1ヶ月に1度、チェーンソーアート練習会を開催しております。体験や見学をされたい方は、ぜひ嶋田さんへ問合せをさせていただきます。



チェーンソー・カービング展～森への感謝祭～開催中！

平成27年8月30日（日）までコスモス花宇宙館“アートのスペース”にて作品展が開催中です。観覧料は無料。森への感謝祭をテーマに作品約150点が展示されています。素敵な作品を見にいってみてください！

【コスモス花宇宙館】

住所：諫早市白木峰町828-1



森林資源を有効活用！

竹・樹木粉碎機（チップパー）



森林ボランティア活動の竹林・森林整備で不用になった竹や樹木はどうされていますか？林内に集積することが多いと思いますが、竹や樹木は粉碎することで森林資源として利用することができます。竹・樹木粉碎機を活用してみませんか？

長崎県に登録している森林ボランティア団体さんは竹・樹木粉碎機のレンタルができます。利用には申請が必要となりますのでセンターまでお問い合わせください。

◇優れた粉碎機能 その壱：竹を粉状に粉碎！

排出部スクリーンをより小さい穴にし、一方では送り速度を調整するための装置を備え、さらにローター内の材料をより細かく粉碎するシュレッダーナイフを加えることで、竹を粉状に粉碎できます。

◇優れた粉碎機能 その弐：サイズ調整！

粉碎チップの用途に応じて2mm～5mmでサイズや均一程度を調整しやすくなっています。

◇優れた粉碎機能 その参：省エネ運転！

標準モードと小枝モードと切り替えが可能。小枝モードでは約5cmまでの破砕材を処理でき、より省エネ運転になりました。



《 竹・木材チップを利用しよう 》

①堆肥にする

…竹の粉は粉碎後、袋などで密閉し乳酸発酵させることで良質の堆肥を作ることができます。

②作業道・遊歩道に敷設する

…クッション性が高く、雨が降ってもぬかるみにならない歩道ができます。

③雨水による土壌流出を防ぐ

…雨水が直接地面にあたらないようにすることで土壌が流れ出すのを防ぎます。

④雑草の発生を防止する

…畑や遊歩道などチップを敷くことで光が地面へあたらなくなり、雑草の発生を抑制できます。

※厚めに敷設する必要があります

※他県で粉碎機使用時の事故が発生しております。作業前には必ず安全点検をおこない、粉碎は正しい使用方法で安全に留意して作業されてください。

センターからのお知らせ

残暑お見舞い申し上げます。

今年の夏もあっという間に終わりを迎えようとしております。今年の夏は雨や曇りが多く、活動もなかなかできなかったことと思います。これから過ごしやすい時期になり、活動も増えて美しい森林が増えますね。10月には技術研修会を開催いたしますので、みなさまのご参加を楽しみにしております。

日 時：平成27年10月17日（土）10：00-

場 所：長崎県民の森およびネットトヨタ長崎 長崎トヨペット ハイブリットの森

内 容：人工林の見方と整備法及び活動時における安全管理

本誌は間伐材利用促進のため、間伐紙を使用しています。